



日本共産党

市議会議員

船橋ゆき子 活動 No.28

ニュース

来年度 国保都道府県単位化の問題点

県試算で平均1.4倍 最大2倍の負担増

議員研修報告

「蓮田市の国民健康保険税は県内でも高い」「負担が重い」と多くの市民から悲痛な声が寄せられています。

8月22～23日に、埼玉県内の日本共産党議員研修があり、国保の都道府県化について学びました。

どんな問題があるのか、研修内容を一部お伝えします。

【そもそも国保って？】

75歳未満で、会社の保険などに加入していない人全てが加入する社会保障制度です。国民皆保険制度を下支えする「セーフティネット」の役割を担っています。

国保加入者の割合として現在多いのが、無職（年金生活など）、非正規雇用、自営業の順。加入者の所得が他保険と比べて低いのが特徴です。

また、1980年に6割近くあった国庫支出が2015年には2割と段々削減され、

国が国保にお金を出さなくなったことも、高い国保税の原因の一つです。（左図参照）

市一般会計から国保特別会計へ繰入れる法定外繰入金を見ると、蓮田は毎年定額の1億円、一人当たり6063円

のみ。県内63市町村中54番目の少なさです。市議団として「基金を活用し繰入額を増額して、国保税の負担を軽減すべき」と求めてきました。

【都道府県化でどう変わる？】

都道府県化で、国保の財政運営の主体が県になり、お金

の動きが変わりますが、市は引き続き、資格、保険給付、保険料賦課・徴収、保健事業を行います。
新しい流れは次の通り。

- ① 県が「この額を納めなさい（納付金）」と自治体に提示
- ② 納付金をまかなえる保険料率を市が決める
- ③ 市が保険料を徴収
- ④ 県へ納付金を全額納付

【新たな制度と危惧】

また、新たに「保険者努力支援制度」が導入されます。「努力した自治体には支援するよ」というもので、交付

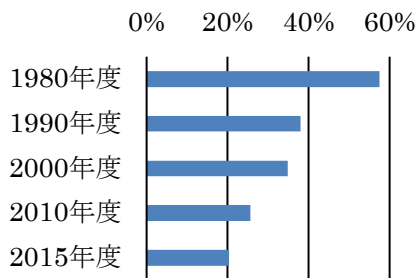
基準には「医療費適正化医療から遠ざける危険性」や、「収納率向上」強引な保険料の取立て強化「法定外繰入金削減」保険料増額」に結びつくものが多くあります。

県と市はこれらに力を入れることにつながり、結果的に市民から医療を遠ざけ、重い

国保料負担と強引な取り立てが行われる危惧があります。



国保総収入に占める国庫支出



研修資料から船橋作成

< 蓮田市の国保税の軽減・減免制度紹介 >

- A: 国民健康保険の被保険者
 - B: 国民健康保険の被保険者でない世帯主
- A及びBの、前年中の所得合算額が一定基準以下のとき、国保税の均等割・平等割が所得によって7割か5割か2割、軽減されます。（申請不要）
- ※この軽減を受けるには16歳以上の国保被保険者の所得申告が必要です。前年中に所得がなかったかたも必ず所得の申告をしましょう。
- < 解雇などによる特例軽減制度 = 要申請 >

対象は失業給付を受け、離職時点で65歳未満で

- C: 倒産、解雇などにより離職（特定受給資格者）
- D: 雇い止めなどにより離職（特定理由離職者）

< 減免制度 = 要相談・申請 >

- E: 災害等や所得が0となって生活が著しく困難またはこれに準ずると認められるかた
 - F: 社会保険加入者の被扶養者だったが、加入者本人が後期高齢者医療制度に移ったため、国保に移った65歳以上のかた（諸条件あり）
- ※詳しくは国保年金課 ☎768-3111（内線109）へ



はすだ市民まつりでの会が出店

シール投票で憲法9条改定に反対多数

8月19日(土)、天気が心配される中、第28回はすだ市民まつりが開催されました。毎年お祭りができのりも平和であればこそ。私もメンバーとなつて

いる「はすだ9条の会※」も出店しています。今年「スーパーボールすくい」が子どもたちに大盛況でした。汗だくになりながら売り子をし、楽しそうなお子どもたちの笑顔に癒されました。

例年シール投票や署名なども併せてお願いしていますが、今年の投票ター

マは「安倍政権による憲法9条改定」をどう思うか。投票結果は反対268票、賛成29票、わからない25票でした。

「自衛隊を憲法に明記して日本も戦えるようにすべき」と言う方もいましたが、大多数は「平和憲法は変えちゃだめ」「対話による解決をしてほしい」という意見が集まりました。

※はすだ9条の会は2006年、第一次安倍内閣が進める「戦争する国」に危機感をもった市民がつくり、今年ブログも開設されました。毎月19日には蓮田駅周辺で宣伝しています。



シール投票(右)と、「スーパーボールすくい」(中央下)の売り子をする船橋(左)

北朝鮮がミサイル発射と核実験を行いました。世界の核廃絶の流れに逆行する暴挙であり、厳しく抗議します。

日本は緊張を高める軍事強化でなく、戦争とならないための平和的解決を最大限図るべきです。

10月

船橋ゆき子の活動(予定)

- 10/2(月) 議会だより編集委員会
- / 3-5(火-木) 総務委員会視察
- / 6(金) 蓮田白岡衛生組合議会
- / 14(土) 議会報告会①(環境学習館)
- / 16(月) 東部北地区 党新人議員研修
- / 18(水) 議会報告②(図書館和室)
- / 19-20(木-金) 衛生組合議会視察
- / 22(日) やさしさいきいきフェスティバル(ホール)
- / 26(木) 無料法律相談(党市委員会事務所)

※党議員団の定例宣伝は毎週木曜朝 7:00~8:00 蓮田駅西口か東口で行っています。(雨天時中止)

ほっとひと息

人間だから 桜 蓮子

市の通知 じわりと私は 茹でカエル

この笑顔 仲よく続け 子ども連

学童の 待機も退避も ないように

嫌ですよ 核で脅して 心中は

秋深し 隣の無茶に まず対話

北のミサイル禍 人間なんだから

訂正↓先月号『私もひとこと』の中の、「かまどベンチは桜台のみ」は「新設の根金の公園にも設置予定」でした。訂正してお詫びいたします。

ハートフルのほろり

先日、蓮田市在住のプロギタリスト・榎本大介さんと、ハーモニカ奏者の伊藤かなさんのライブが蓮田の Studio JAZZ で行われ、ウキウキしながら出掛けました。

「涙そつそつ」「愛燦々」などが奏でられ、うっとり。オリジナル曲では躍動感ある生き生きとしたギター之音に心躍りました。

また、プロハーモニカの演奏を初めて聴いたのですが、その迫力は圧巻。紹介されたミニハーモニカ(約5cm)を思わず買い求めたものの、まだうまく吹けません。

曲の合間に欧陽菲菲さんのライブでの逸話などが披露され、笑いもありの楽しい時間はあっという間でした。生の音楽ってほんとうに心を潤してくれますね。

船橋ゆき子 議会報告&おしゃべり会

- ① 10/14(土) 1時半~3時 環境学習館
- ② 10/18(水) 10時~11時半 図書館和室

< 一般質問テーマは >
 ・宿浦橋の人道橋設置を
 ・就学援助の入学前支給を
 ・こども医療費を18歳まで+入院時食事代を無料に

問合せは船橋ケータイへ → 予約不要、参加費無料 入退場自由・お子さん連れ歓迎

船橋連絡先 090-8612-7963 pikoponko@yahoo.co.jp FAX:048-768-6554

日本共産党黒浜支部・後援会

検索

船橋ゆき子のブログ

検索